

未来に希望を 「子どもの笑顔」 満開 広島・平和公園

2010年8月2日2時12分

B!      ブログに利用する  印刷 

【動画】「笑顔の傘」が満開 広島平和記念公園



原爆ドームの前で、世界中の子供たちの笑顔がプリントされた傘が広げられた＝1日午後2時15分、広島市中区の広島平和記念公園、高橋正徳撮影

震災があった中国・四川やインドネシア、神戸で撮った子どもたちの笑顔をプリントした傘120本を開き、平和を祈る「メリー・アンブレラ・プロジェクト」が1日、広島市の平和記念公園であった。

東京のアートディレクター水谷孝次さん（59）が、原爆投下から65年の広島で初めて企画した。原爆ドームや原爆死没者慰霊碑前で、水谷さんが「子どもたちの笑顔は未来への希望です」と声をあげると、集まった地元の学生らが一斉に傘を開いた。

軍人だった水谷さんの父親は太平洋戦争で頭にけがを負い、聴力を失ったという。水谷さんは「一人ひとりが笑顔になることで、平和をつくっていけると思う」と話した。（加戸靖史）